

大阪府高等学校社会(地歴・公民)研究会

継続

Web上での教員等が有する教育情報の
共有化と継続的な相互支援の仕組みづくり

昨年度の教育情報共有化促進モデル事業の継続と
残された課題への取り組み

- 1 画像コンテンツの充実(撮影・UP講習会等)
- 2 教材作成セミナーと公開授業(科目・地域別に)
- 3 購入図書の共有化しくみづくり
- 4 著作権 処理等のノウハウの拡充
- 5 人的ネットワークの拡大・強化

研究内容

目標3000枚

画像コンテンツの充実・共有化の促進

- ・ 検索方法の改良
- ・ 授業への活用促進（公開授業の実施）
- ・ 画像コンテンツの利用規程の整備

著作権（処理等のノウハウの拡充）

- ・ 学習会「学校現場における著作権について」

内田弘二氏 11月

- ・ 著作権マニュアルの整備、充実
- ・ 著作権フォーム利用実態研究

昨年度購入の図書の共有化方法の研究

相互支援の仕組みづくり ← 人的ネットワークの活用

IT活用による授業方法の改善

- ・ 教材撮影・UP講習会・教材作成セミナー(8月)
- ・ 経験交流会（大阪の3地域・科目毎に実施）
- ・ 国立、府立、市立、私立高校教員の連携促進

IT活用講演会(12月)の実施

- ・ ITを活用した授業（滋賀大 宮田教授）
- ・ IT活用授業実践報告（大阪府高校教員）

今年もてんこ盛り
やりまっせ～！

